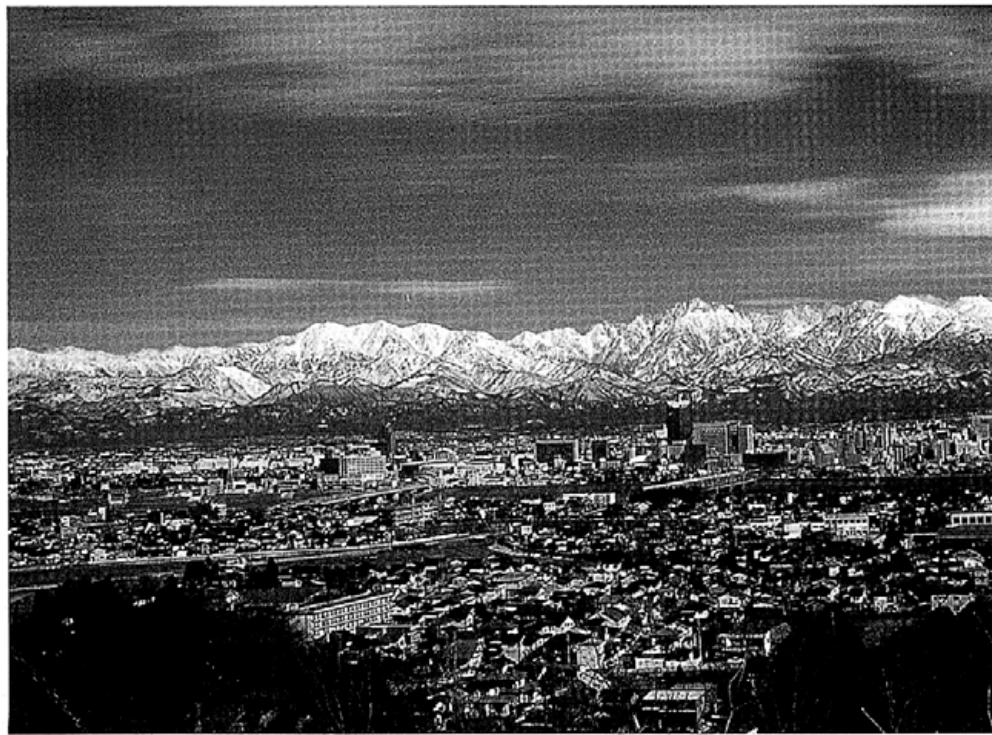


五省  
一至誠に恃るなりしか  
一言行に恥づるなりしか  
一氣力に欠くるなりしか  
一努力に憾みながりしか  
一不精に喜ぶながりしか

# 五省会ニュース

発行所  
特定医療法人五省会西能病院  
〒930-0884 富山市五福1130  
TEL (0764) 41-2481(代)  
発行人 西能正一郎



雄大な立山連峰を仰ぎ見て刻んだ37年のねんりん

## 医療サービスと技術の向上を

三月二十一日  
五階ホールで

## 開院三十七周年記念式

新機種MRIが三月二十二日に始動。隣接のショッピング「アリス」

内に「西能病院ヘルスコート」を三月十九日、開設した。

### 永年勤続者表彰

省会(理事長、西能正一郎)西能病院(院長西能竜)は、三月二十一日午前十時から五階ホールで開院三十七周年記念式を挙行。永年勤続者三十五人を表彰。富山医薬大名誉教授、辻陽雄氏(西能病院脊椎外来担当)が「どうなる21世紀」を記念講演。職員は医療サービスと技術の向上の決意を新たにした。

開院記念事業として

▽三十年(三人)荒井紀夫、関待子、奥平美和子  
▽二十五年(一人)上不雅子  
▽十五年(一人)竹田敏子  
▽十年(十五人)奥多妃都美、楠美知子、横井幸乃、上田謙一、森紀子、坂田道子、杉林雪

▽五年(十五人)石香織、橘寿美的場里美、米原恭子、西能涉、太田きよ子、堀江章彦、坂上雅子、大伍佳子、川尻恭子、坂倉ナミ、井本恵美子、藤村光春

子、飯田啓子、荒英子、横井佐敏、柴田正枝、角しげ美、長谷近子、田誠、大村育子、高田香織、橘寿美的場里美、米原恭子、西能涉、太田きよ子、堀江章彦、坂上雅子、大伍佳子、川尻恭子、坂倉ナミ、井本恵美子、藤村光春

## さらに地域医療の推進を

西能 竜

として出店し、病院のピーアールを行うとともに、健康相談の開催などによる地域医療の推進を行いうよう計画が進んでおります。

しかし、医療界は厳しい冬の時代が、まだ続くと思われます。さらに医療行政にも大きな課題が山積みしております。

第四次医療法改正、介護保険の導入、医療情報の開示D.R.G・P.P.Sの検討クリテカルバスの実施、在院日数の短縮など、それぞれに大きな問題があり、情報収集と対策が必要であり、それぞれの委員会や会議で検討を行っていかねばなりません。

日々の医療現場では、患者さまが信頼し、安心して治療を受けられる病院作りを目指していくたいと考えております。そのためには、医療サービスと技術の向上が永遠の目標であり、職員一人一人の努力と向上心が求められます。又、組織の強化、人材の適正な配置も院長として重要な課題であります。

開院記念日を目標に工事が進められているドイツシーメンス社製のMRI導入は、一昨年設置した、ヘルカルCTとともに、診療のレベルアップと病診、病々連携の大きな戦力になるものと考っています。

又、隣接して開店する、五福スーパーにテナントには、西能病院ヘルスコートには、西能

あすなろ

月は逃げて、三

月は至る一とい

う。季節は春。

どことなく町に

があわただしさ

が漂う。子供ら

が新学年の門出

へ向かえば、大

人たちも新年度へのスタ

ート台に立つことになる。

それは、希望と失意、喜びと悲しみが交錯する月もある。その中で気に

なることがある。目の前

の変化で、まるで人生が

決まったように安心した

り、落胆したりしている

人がいることだ▼そんな

人に言いたい。「これから

の人生が決まったわけ

ではない。だれも未来の

幸福や不幸を約束され

ない。だからこそ、生き

かがわかるのは、生きて

後死ぬ時だ。それに

しても現代人はいつ頃か

らこんなにあわて者にな

つたのだろう。あわてる

ことはない。社会がいく

ら激しく変動するからと

いつ、あわてて中に飛

びこめばいいものでもな

かる。待った方がいい

ことも、見逃した方がい

いことも、一時その中か

ら抜け出した方がいいこ

ともある▼故、井上靖さ

人の言葉を借りておう。

「エリーーとか非エリーー

トというのは六十になつ

て自分の人生を振り返つ

て初めていうことです

その井上さんが若い頃、

やつと自分の好きな美学

に出会い、京大に入学し

たのは二十五歳だった。

人生の勝負はまだ混

じん

どんの中にある。

西能病院三十七年のあゆみ

ねんりん

う。

昭和37年3月 富山市星井町で、病床十九床、職員八人の西能整形外科医院を開設

38年12月 富山市五福で、四十七床の西能整形外科病院を開設

40年4月 第一期増築工事(鉄筋三階建、塔屋一階)が完成、二十七室、七十七床で開設

42年3月 通院用バスを購入、病院→富山駅前

一西町巡回

39年5月 救急病院に認定

54年5月 内科病棟を新設

58年3月 第三期増改築工事(増築は鉄筋五階、一部六階建)が竣工、百八十五床に

48年12月 牛岳スキー場に救急隊派遣

43年8月 第二期増築工事(鉄筋四階建、塔屋一階)が完成、三十四室、百十六床に。同時に

リハビリテーション部が完成

53年4月 医療相談室を開設

58年9月 健康教室(毎月一回)を開催

60年11月 泌尿器科と神経内科の外来を新設

62年4月 地域医療チームを編成、訪問診療、看護の活動を開始

63年4月 入浴車の無料サービスを開始

63年5月 (内科、整形外科、リハビリ)がスタート

64年4月 画像センター(MRIと、CTスキャナー)を開設

64年7月 心療内科を開設

64年10月 人間ドックを開設

5年4月 内科に糖尿病と循環器の二つの専門

6年4月 外来を開設、富山医薬大が協力

6年9月 タワークリニック(富山市牛島町、インテックビル)開院

6年10月 体力測定室を開設

7年1月 骨密度測定装置を導入

9年9月 (日本医療機能評価機構から北陸第

一号の質の高い病院の「認定証」交付

10年9月 整形外科に脊椎外来を開設、富山医



## 呼吸器感染症から離脱した症例

第十回院内研究発表会から

第十回院内研究発表会は、昨年十二月二十日、呉羽ハイツ視聴覚賞教室で開かれた。八演題が発表されたが、その中から「反復する呼吸器感染症から離脱した症例の看護援助」(発表者・看護部・平野多佳得さん)を取り上げた。看護部の盛田小織さん、藤井真紀さん、関待子さんが看護援助の研究に協力した。

積極的な  
言葉を發する

看護援助

老年者の肺炎発症病態として、口腔内や上



発表者の平野看護婦

気道に付着した分泌物や雑菌が集落を形成し、これを吸引することにより発症、続いて反復吸引を繰り返し難治化

に至るとされている。今回、反復感染を繰り返し難治化したために、日常生活動作や生理的欲求が著しく低下

るという悪循環に陥り、肺炎が悪化し、無気肺にまで進展した。

重症性肺炎を発症  
再炎を繰り返し回復  
困難を極めた症例で  
つたが、看護婦サイ  
で行つたごくあたり

ま ど あ に し 構成要素14項目を提示している。本症例は療が効果的に作用しつ、K氏の生活環境び日常生活ケアを優先的

提唱

A small map showing the hospital's location relative to a bridge, a river, and nearby towns like Higashimurayama and Shinmurauchi.

神經内科外  
曜日  
前  
：00  
～12：00

(二)経過  
第一期・平成九年一月  
月中頃より食欲不振にて食事摂取量の低下され、歩行困難となり入院。右肺下葉に肺炎が認められ、抗生素治療をされ、うも低栄養状態とされ、体力低下により去痰運動をやし、主理的に起る咳が止まらぬ。

作の拡大、リハビリーション開始、食事取可能となり、再発なく体力回復へと移した。

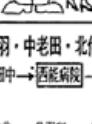
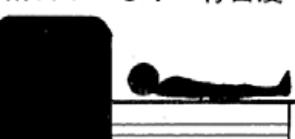
撮行も生一け事事ができたのではいかと思われる。肺炎の治療と看護は基礎的パターンがり、これを継続しつつ患者を理解し、生理的欲求への対応の時興意欲に大きく影響されることを教えられた例であつた。

	(申込先) 健康事業部 8:30~17:30
	スポーツ整形外科 水・土曜日 午後4:00 ~7:00
	体力測定 月・金曜日

 月～金曜日 午前10：00 ～午後5：00
 株式会社 ニュートラルヘルス 栄養指導 月曜日～土曜日 午前10：00 ～11：00
 在宅診療・看護 目～水

# 診療体制のご案内

休日診療 (日曜日・祝日)	午前8時30分～午後5時	整形外科 
		内科 
		リハビリテーション科 

通院バスのご案内			
<b>平日 診療</b> (月曜日～土曜日)	月曜～土曜 午前運行 (日曜、祝日は休み) ○印は常時停留所、その他、臨時停車します。	①富山駅・西町コース 丸の内→西能病院→高山大橋 城東町○○丸の内 西町→環濠通り→高山駅・新富町 ②梅中・長沢・金屋方面 金屋→西能病院→神明→羽根 古坂口→平岡→古里郵便局→道尾駅 ③呉羽・中老田・北代・田刈屋方面 道中→西能病院→吉作→花ノ木 石板 北代→呉羽駅→女子短大 中老田	
<b>整形外科</b> 午前 8:30 ～12:00  午後 4:00 ～7:00	<b>脊椎外来</b>  水曜日 午前 9:00 ～12:00	<b>泌尿器科外来</b> 月曜日 午後 1:30 ～5:00	<b>人間ドック</b>  日帰りコース 1泊2日コース 2泊3日コース 3泊4日コース (申込先) 健康事業部 8:30～17:30
<b>内科</b> 午前 8:30 ～12:00  午後 3:00 ～5:00 (火・金曜日は7:00)	<b>糖尿病外来</b> 月・水・木・金曜日  午前 9:00 ～12:00 午後 3:00 ～5:00	<b>神経内科外来</b> 土曜日 午前 9:00 ～12:00	<b>スポーツ整形外科</b>  水・土曜日 午後4:00 ～7:00
<b>リハビリテーション科</b> 午前 8:30 ～12:00  午後 1:30 ～7:00	<b>循環器外来</b> 火・木曜日  午前 8:30 ～12:00	<b>画像センター</b> MRI・CT・骨密度 	<b>体力測定</b>  月～金曜日 午前10:00 ～午後5:00
			<b>栄養指導</b>  月曜日～土曜日 午前10:00 ～11:00
			<b>在宅診療・看護</b>  月～水 午後1:30 ～4:00